

7月1日(金)、本年度第2回目の学校運営協議会が本校で開かれました。3名の運営協議会委員【岩田博氏、中瀬修氏、ガードナー真理氏】の方々が、授業や地区懇談会の様子を参観されました。地区懇談会では、6年児童、公民館長、PTA3役、各地区運営委員、各学級生活安全部長、学校職員が1～9区に分かれて、「住み続けられる町をつくろう」というテーマのもと、話し合いをしました。また今回は、町役場建設課の谷口さんと岩満さんをお招きし、専門的な立場から、地区懇談会に参加していただきました。



タブレットも用いて...参加した6年生は、タブレットや地図を用いて、通学路や身近な危険箇所を紹介していました。子供目線での気づきに、大人では気付かない指摘もあったのではないかと思います。

学校と地域がパートナーとして連携・協働するために、学校は「地域に開かれた学校」から一歩踏み出し、地域でどのような子供たちを育てるのか、何を実現していくのかという目標やビジョンを地域住民・保護者と共有し、「地域とともにある学校」へと転換していく必要があります。今回の話し合いを受け、今後、「安心・安全な地区をみんなで作ろう」を、より具体的に展開させていければ最高です。

